



# センターだより かわにし

慌てるな  
急ぐ気持ちが 事故まねく

(令和2年度 センター安全標語 最優秀賞)

編集 公益社団法人 川西市シルバー人材センター  
発行 〒666-0017  
川西市火打1丁目10番9号  
TEL 072-758-6234  
FAX 072-758-3679  
<http://www.kawanishi-silver.or.jp/>



▲新任役員挨拶

▼退任役員挨拶



▲数元前理事長挨拶



## CONTENTS

|         |   |            |   |
|---------|---|------------|---|
| 定時総会開催  | 2 | 安全就業       | 6 |
| 就任挨拶    | 3 | 安全計画       | 6 |
| 退任挨拶    | 4 | 事務局からのお知らせ | 8 |
| 生き生き健幸⑩ | 5 |            |   |

## 令和2年度定時総会を開催

6月10日(水)に、川西市商工会館にて令和2年度定時総会を開催しました(会員総数1,157名のうち、出席者19名、委任状737名、計754名)。

年明けからの新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、センターだより3月号でお知らせした日程や会場の変更を余儀なくされるなか、規模を縮小するなど簡素化しての総会開催となりました。会員の皆様にも、委任状のご提出にご協力をいただきましたこと、厚くお礼申し上げます。

総会は、数元雅信理事長が「新型コロナウイルスの感染拡大による『緊急事態宣言』の発令を受け、6月中旬まで公共施設の利用が中止されたことにより、日程等の変更がやむを得ない状況での開催となったことに理解をいただきたい」と述べた後、コロナウイルスに関連する暗い話題が多くなか、当センターとしての取り組みを進めた結果、明るい報告が3点あることを告げ、その内容について説明しました。

1点目は、平成27年度以降減少を続けてきた会員数について、地域に向いた出張入会説明会やバスでの広告掲載を行うな

ど新しい取り組みを進めた結果、前年比23名増の1,208名となり、1,200名を超えたこと。令和2年度においても、会員拡大の取り組みを続け、特に、最近問い合わせの多い家事援助や産後ヘルパーなどに対応するため、女性会員の増員に力を入れることを伝えました。

2点目に、就業機会の開拓と拡大を目標に事業実績の向上に努めた結果、受注件数では前年比178件となり、また実績額については夏以降堅調に推移していたものの、年明けからの新型コロナウイルスの影響を受け、最終的には前年とほぼ横ばいの状態となったこと。今後も職員一丸となり、新たな受注先の開拓と既存顧客の掘り起こしに取り組んでいくと述べました。

3点目に、安全就業においては無事故記録23日により、10月30日に開催された兵庫県シルバー人材センター事業推進大会において、事故ゼロ運動の最優秀センターとして表彰されたこと。これもひとえに、会員の皆様が安全就業に心がけていただいたおかげと謝意を表しました。

最後に、今後もセンターでは、長年の知

識・経験、技術を有する会員皆様が財産であるとの認識のもと、社会貢献する事業を推進することにより、センターの存在意義を高めていきたいとし、会員の皆様方のご健勝とご多幸を祈念していることを述べ、挨拶とされました。

続いて、例年は川西市長他来賓をご招待し祝辞をいただいておりますが、今回は招待を見合わせましたので、理事長挨拶後、定時総会議長に会員の東田千秋(けやき坂班)さんが選出され、議事に入りました。

最初に、報告第1号「令和元年度事業報告について」と報告第2号「令和2年度事業計画及び収支予算、資金調達及び設備投資の見込みの報告について」の報告がなされました。

次に、議案第1号「令和元年度決算について」、議案第2号「12号」令和2「3年度役員を選任について」、議案第13号「理事長に対する権限委任について」の提案説明が順次行われ、審議を経ていずれも原案どおり承認され、総会を終了しました。

また、総会終了後、新たに選任された役員による理事会が開催され、理事長に小田秀平氏、常務理事に吉川泰光氏が選定されました。

## 理事長就任挨拶



理事長  
小田 秀平

このたび、通常総会におきまして、理事長に選任をいただきました小田でございます。

ご承知のとおり、川西市シルバー人材センターは昭和56年12月、「高齢者の就業機会の増大とその福祉増進を図り、もってその能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与する」ことを目的として設立されたところであり、今年で39年目を迎えます。

その間には様々な出来事があったとは思いますが、これまで培ってきた経験や豊富な知識を生かしたいという皆様方の真摯な思いに支えられ今日まで時を紡いできたところではあります。

少子高齢化を背景として、様々な場面で人手不足が顕在化する中、ますますその重要性は増しています。一方で新型コロナウイルスに伴い、社会のあり方、人々の暮らしが大きく変化しており、シルバー人材センターが果たすべき役割もこれらを見据えた変容が求められてくるものと考えられます。

私といたしましては、中期計画を基本としながら、合わせて時代の要請にもさらに

敏感になりながら、創意工夫を重ねるなど最大限の努力を重ねてまいりる所存でありますので、何卒、皆様方におかれましては、なお一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。理事長就任のご挨拶とさせていただきます。

## 就任のご挨拶



常務理事  
吉川 泰光

本年4月に拝命した事務局長の職に加え、6月の定時総会後の理事会におきまして常務理事に選任をいただきました。

国では、「人生100年時代」を見据え、成長力を確保するために「生涯現役社会の実現」を掲げて環境整備に努めており、シルバー人材センターの役割は、今後ますます期待されているところです。

一方で、新型コロナウイルスに伴う全国的な景気後退も危惧されており、センター事業経営にも更なる創意工夫が求められるものと思われまます。

しかしながら、当センターには、これまで培ってこられた経験や豊富な知識をお持ちの会員の皆様がおられます。私も微力ではございますが、皆様方とともにセンターの発展に寄与してまいりる所存ですので、よろしくお願いいたします。

## 令和2年～3年度

### 役員一覧

理事長 小田 秀平 (新任)

常務理事 吉川 泰光 (新任)

理事 森友 潔

國津 元司

福井 綾子

池松 洋子

後藤 徹

大野 宏彦

矢野 龍雄 (新任)

監事 後藤 哲雄

玉置 信弘

(敬称略)

会員の皆様、どうぞよろしく  
お願いいたします。

## 退任挨拶



前理事長  
**数元 雅信**

今年度の総会をもって、理事長を退任させていただきますことになりました。

シルバー人材センターにお世話になって2年間、そしてその間、理事長を1年半務めさせていただきました。この間、皆様方の協力を得ながら、センターの懸案事項であった、会員数と受注件数の減少に歯止めを掛けることができましたし、事務局におきましても、職員が明るく元気に働ける職場へと変えることができました。

これまで、理事長の任を大過なく勤めさせていただくことができましたのも、ひとえに会員の皆様方、役職員の皆様、関係者の皆様方のご厚情とご指導の賜物と感謝の気持ちで一杯です。

新型コロナウイルスの感染拡大がいつ収束するか見通せないなか、本格的な景気後退に陥るかもしれない、シルバー人材センターも試練を迎えるかもしれません。しかしながら、シルバー人材センターには、様々な技術や知識を磨いて来られた会員の皆様がおられます。このような時こそ皆様方が力を合わせて、先行き不透明な状況を乗り越え、地域社会を支えるシルバー人材センターとしての地位を高められることを期待しております。

今日まで、皆様方にお世話になりましたことに対しまして、重ねてお礼申しあげますと

共に、川西市シルバー人材センターの益々の発展と、関係皆様方のご健勝とご活躍を祈念申しあげまして、退任のご挨拶とさせていただきます。

## 退任挨拶



前常務理事  
**中塚 直美**

この度、4月1日付けの人事異動により、常務理事兼事務局長を退任することとなりました。在任中は、会員の皆様方、事務所の皆様方等多くの方々にお世話になり、謹んで深謝申し上げます。

1年という短い期間ではございましたが、今までの、「行政」という枠組みから1歩踏み出し、職業紹介や企業訪問やボランティア活動、同好会活動支援等を通じて、皆様方と共に貴重な経験をさせていただきありがとうございました。今後の自分のごさしました。この経験を、今後の自分の仕事に活かしていけたらと思っております。

近年、少子・高齢化による生産年齢人口が減少している社会のなかで、2055年には、日本の人口ピラミッドは逆三角形になるといわれています。これからは、若者が高齢者を支えるだけでなく、高齢者が若者をバックアップし、相互に支えていく世の中が来るかもしれません。

また、政府は「一億総活躍プラン」を策定し、高齢者への就労機会を確保する施策を提案する等、高齢者への期待は高まっています。シルバー人材センターが、今後、ICTを

活用し、「人手」による営業から一歩ふみだし、人と仕事をつなぐマッチングをおこなう等、新たな手法を取り入れながら、高齢者のライフスタイルに合わせた仕事を提供し、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と地域福祉の向上と活性化に貢献されますよう、そして、センター内にもいつも会員の皆様の笑顔があふれていますようお願いいたします。

最後に、皆様のご健勝と、センターの今後益々の発展を祈念申し上げ、退任のご挨拶といたします。

## 事務局の新しい職員を紹介します

センター事務局では、この4月に新しい職員を1名迎えました。皆様、どうぞよろしくお願いたします。

経営事業課(臨時職員)

屋外作業担当 **軈井 正彦**

4月から臨時職員として、剪定・除草等を担当しています。皆様の仕事の現場に足を運ばせていただくこともあるかと思いますが、いろいろ教えていただければうれしいです。

仕事は不慣れですが、皆様にご迷惑をかけるまいよう努めます。

シルバー利用のお客様や会員の皆様に喜んでいただけるような仕事ができるようがんばります。



# 夏場に注意したい食中毒

夏場は気温や湿度が上がり、食品が腐りやすい季節です。一般的に夏場は細菌による食中毒が多く、冬場のノロウイルスなどによる食中毒とは原因が異なります。食品の取扱い方法に気を付けて、楽しい夏を過ごしましょう。

## 腸炎ビブリオ

海水中に生息。増殖速度が速く、夏場に獲れた刺身や汚染された調理機器で感染。水道水では増殖できない。感染すると腹痛、激しい下痢や嘔吐を伴う。

### 予防方法

水道水で洗浄。喫食まで 10℃以下の低温管理。  
調理済み器具の洗浄・消毒。65℃、1分以上の加熱。

## カンピロバクター

家畜の腸などに生息。汚染された食肉の不十分な加熱処理で感染。少量で食中毒を発症。夏場はバーベキュー等の屋外調理が原因で感染する事例が多い。感染すると腹痛、激しい下痢、嘔吐や筋肉痛を伴う。

### 予防方法(バーベキュー等屋外で調理する際の注意)

クーラーボックス等を用い、食材は冷やして保管。調理前後の手洗い、器具の洗浄。  
食肉の生食は避ける、中心までしっかり加熱(75℃、1分以上)。  
肉・魚などの生ものをつかむ箸は別に用意。余った食品は廃棄。

## 黄色ブドウ球菌

ヒトや動物の皮膚や粘膜、化膿した傷口などに広く分布。素手で調理するおにぎりや弁当調理で感染。冷蔵温度域では発育しない。産生される毒素「エンテロトキシン」は 100℃でも壊れない。

### 予防方法

手洗いの励行。調理中に目、鼻、口等を触らない。低温管理、早めの喫食。  
手指に傷や化膿がある場合、手袋を着用。

食中毒予防の3原則! 食中毒菌を  
付けない・増やさない・やっつける

生き活き “健康” 10

このシリーズは、川西市健康増進部健康幸福政策課(市保健センター内)との連携記事です。



### ★1 Point

負荷を強くするには、片足ずつするか、階段の段差につま先を乗せて行うようにする。勢いをつけて戻すとアキレス腱を痛めるので注意!



②「2」で元の姿勢に戻す  
①「1」でつま先立ち

10回から15回×2セットが目安!  
(余裕があれば20回程度行ってもよい)

【つま先立ちの運動(下腿三頭筋と殿筋)】  
歩行能力を改善するとともに、ふくらはぎの血行を促すので、むくみ解消にも効果的!

今日からできる筋力維持&アップ体操  
をご紹介します。

転ばぬ先の

転倒予防体操





## ペナルティ制度の改正について

当センターでは、安全意識の啓発と事故抑制の観点から、事故時等に対するペナルティ制度を設けております。

しかし、従来のペナルティ制度は、賠償事故における対象業務として、植木剪定業務、機械刈除草業務のみの適用となっており、その他の業務は適用がなく公平ではないことと、初回の事故から就業停止のみの罰則であり、ペナルティの内容が厳しいことなどから、安全委員会の承認のもと、ペナルティ制度の改正を行いました。

新制度では、全ての事故発生時に事故報告書を提出いただくこととしています。また、安全就業基準違反により発生した事故については、全ての業務を対象とし、回数に応じたペナルティを科すこととしています。

1回目の事故では始末書の提出と嚴重注意ですが、2回目及び3回目の事故では、始末書の提出に加え、事故による賠償金の一部を負担していただく(負担金額に上限あり)こととしています。なお、事故の原因が極めて悪質な場合は、事故内容等の状況に応じ、一定期間の就業停止、職種の変更または就業停止(終了)を科すとし

ています。事故回数については、処分終了後1年間、事故及び遵守事項違反がなければ清算となります。

ペナルティ制度は、会員皆様にペナルティを科すことが目的ではなく、あくまでも安全意識を持ちながら就業すること、事故を抑制していくために必要であると考えておりますので、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、「安全就業におけるペナルティに関する内規」をセンターだよりに同封しますので、ご一読くださいますようお願いいたします。

## 安全計画

令和元年度の安全状況及び令和2年度の「事業計画」に基づく、安全活動の概要をお知らせします。

「事故ゼロ」を目指し、ご協力をお願いいたします。

## 令和元年度の事故発生状況

|    |    |
|----|----|
| 傷害 | 4件 |
| 賠償 | 5件 |
| 合計 | 9件 |

令和元年度は請負事業で9件の事故が発生し、内訳は傷害事故4件、賠償事故5件でした。なお、派遣事業では傷害事故・賠償事故ともに発生していません。

傷害事故のうち2件はつまずき・転倒によるものです。全国的にも、つまずき・転倒はシルバー人材センターで発生する事故の大きな要因となります。自転車の運転中や濡れた滑りやすい場所には、特に気を付けましょう。

令和2年度は、ペナルティ制度の改正を始め、安全に関する講習などこれまでにならぬ安全活動を実施しながら、会員皆様に一層の安全意識を持って就業いただけるよう、安全委員・事務局共に取り組んでまいります。

「事故ゼロ」を目指し、「安全は何よりも優先する」を合言葉に、令和2年度も安全就業に努めましょう。

## 令和2年度事業計画概要

### 一、安全就業強化月間活動

全国シルバー人材センター事業協会(全シ協)が、毎年7月に推進する『安全・適正就業強化月間』において、次の取り組みを実施します。

- ① 全国統一スローガンの掲示
- ② 安全委員による安全パトロールの実施
- ③ 安全就業標語の募集・掲示

## 二、安全で信頼される

### シルバー組織の構築

- ① 全シ協及び兵庫県シルバー人材センター協会(兵シ協)の指針に基づき、日常安全行動の強化
- ② 事故事例、安全情報の共有と再発防止の徹底

### 三、就業会員に対する安全指導の徹底

- ① 過去の事例を教訓に再発防止策徹底
- ② 「安全就業基準」に基づく安全就業の遵守徹底

### 四、センターだよりの活用

- ① 安全就業啓発記事による会員の安全意識の向上を図る
- ② 事故情報の掲載により安全意識と事故の再発防止に活かす

### 五、安全パトロールの実施

- ① 就業現場のパトロールを通じてコミュニケーションを図り安全就業の徹底と安全意識の向上を目指す
- ② 重大事故発生時は当該職群班の会員に対し事故の原因・対策など安全就業の再指導を行う

### 六、安全就業に関わる

#### 啓発活動の取り組み

- ① 兵シ協主催の安全就業推進員研修会に参加
- ② 安全適正ニュース・近隣シルバー安全情報・交通安全ニュース等の有効活用

## 七、講習会の実施

- ① 救命救急講習会の開催
- ② 交通安全講習会の開催

以上の事業計画に基づき、安全活動を推進します。なお、新型コロナウイルスの感染状況により、講習会等一部の計画については、予定を変更・中止することもあります。

### 令和2年度安全委員会の構成委員

|     |       |
|-----|-------|
| 委員長 | 小田 秀平 |
| 委員  | 吉川 泰光 |
|     | 大野 宏彦 |
|     | 田浦 豊昭 |
|     | 東田 千秋 |
|     | (敬称略) |

### 講習会実施状況

#### ● チェーンソー講習会

国の労働安全衛生規則が一部改正されたことに伴い、センターの安全活動の一環として、主に植木剪定、機械刈除草の就業会員を対象とし、6月2日(火)〜4日(木)に「チェーンソー講習会」を初めて開催しました。

安全な機器の取り扱いなど、今後の安全就業に必要なことを多く学ぶ機会となりました。

#### ● ハウススクリーニング講習会

6月17日(水)に開催しました。家庭でできる清掃のコツなどの他、新型コロナウイルスを予防するための掃除などについても、実演を交えた講習会でした。



▲チェーンソー取り扱いの実技講習



▲講習会終了後の  
修了証書授与の様子



# 事務局からのお知らせ

## 講習会のご案内

### 講習会の申し込みは

8月3日(月)からセンター事務局へ  
☎(758)6234

### ▼毛筆筆耕

日時 10月30日(金)

11月6日(金) 13日(金)

午後1時～4時

場所 シルバー人材センター

2階会議室

講師 古賀七五三男氏  
定員 先着20名

※例年10月中旬に実施していましたが、新型コロナウイルス感染症防止のため、実施が未定となっております。



## ボランティア活動 参加者募集

皆さんご参加ください!

日頃お世話になっている地域への貢献と、センター事業のPRを目的に、下記のとおり「清掃ボランティア活動」を実施します。

場所 川西能勢口駅周辺  
集合 アステ川西歩行者デッキ  
(阪急川西能勢口駅南側)  
日時 10月16日(金)  
〔雨天時は19日(月)〕  
午前10時～12時

\*参加希望者は  
10月2日(金)までに  
センター事務局へ  
☎(758)6234

## 令和2年度「安全標語」 入選作品の発表

令和2年度の安全就業標語を募集したところ、97点の応募がありました。審査の結果、次の5点を優秀作品として選考しました。

(敬称略)

### 【最優秀賞】

☆慌てるな 急ぐ気持ちがある  
事故まねく

数元 雅信

### 【優秀賞】

☆もうちょっと その気持ちがある  
事故の元

刃田 善美

☆慣れが生む その横着が  
事故を生む

森江 毅

☆気をつけよう 過信と油断と  
気のゆるみ

渡辺 満春

☆見たつもり したつもりでも  
再確認

正木 英津子

## ☆配分金振込予定日のご案内☆ (8月就業～12月就業分)

| 就業月  | 請負振込日     | 派遣振込日     |
|------|-----------|-----------|
| 8月分  | 9月15日(火)  | 9月25日(金)  |
| 9月分  | 10月15日(木) | 10月23日(金) |
| 10月分 | 11月16日(月) | 11月25日(木) |
| 11月分 | 12月15日(火) | 12月25日(金) |
| 12月分 | 1月18日(月)  | 1月25日(月)  |

新型コロナウイルス感染症予防と熱中症にご注意を!  
新型コロナウイルス感染症予防策として日常的にマスクを着用していただいていると思いますが、気温と湿度が高まっていますので熱中症にも気を付けなければなりません。夏場のマスク着用は口元に熱がこもり、熱中症のリスクが高まると報じられています。これまでに以上に休憩や水分補給を行い、熱中症予防に努めてください。